

令和元年度

事務事業評価表 A (平成30年度の実績評価)

記入年月日
平成 31 年 4 月 1 日

Table with columns for 事務事業名, 学級編制事務, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, 法令根拠. Includes details like '0201 学校教育の充実' and '02 生きがいを育む学びのまちづくり'.

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当が行う業務の内容・やり方・手順. Includes text about '次年度の児童生徒数を見込み、国の基準に基づき、市内各小、中、義務教育学校の各学年毎の学級を編制する。'.

Table with 2 columns: ①手段 (担当者の活動内容) and ②対象 (誰、何を対象にしているのか). Includes a table for '29年度 (実績)', '30年度 (実績)', '01年度 (計画)', '02年度 (目標)', '03年度 (目標)' with rows for '編制した学級数' and '小学校数'.

Table with 2 columns: ③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか) and ④活動指標 (活動量を表す指標). Includes a table for '29年度 (実績)', '30年度 (実績)', '01年度 (計画)', '02年度 (目標)', '03年度 (目標)' with rows for '学級編制基準に基づき編制することができた学校'.

Table with 2 columns: (3) 投入量 (事業費) の推移 and (4) 当該年度の実施内容. Includes a table for '29年度 (実績)', '30年度 (実績)', '01年度 (計画)' with rows for '国庫支出金', '県支出金', '地方債', '使用料・手数料', 'その他', '一般財源', '事業費計(A)', '正規職員従事人数'.

Table with 2 columns: 30年度事業費実績 (千円) and 01年度事業費予算 (千円). Includes a table for '30年度事業費実績 (千円)', '01年度事業費予算 (千円)' with rows for '合計'.

Table with 2 columns: (4) 当該年度の実施内容 and 01年度の事業内容, 02年度の事業内容, 03年度の事業内容. Includes a list of activities: '主要事業', '市長マニフェスト', '未来PJ事業', '合併建設計画事業'.

事務事業名	学級編制事務	事務事業No.	20102000196	所属課	学校教育課
-------	--------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？
学級編制について大きな変更等はない。

(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？
特になし

(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容

現状維持

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	適正な学級編制は重要であり、学校教育の充実に結びつく。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	市立学校の管理運営は市が実施するのは妥当である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない	学級編制は国、県の基準をもとに実施していることである。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	学校が存在する以上、廃止・休止は不可能と思われる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない	類似事業は存在しない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	事業費は人件費のみである。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	公立学校の管理運営なので公平公正である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																								
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	平成30年4月より、桃山中・真壁小・紫尾小の2小1中が統合し、義務教育学校「桃山学園」が開校することを受け、特に前期課程において調整する事案があった。																								
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上		○	×	維持			×		低下			×
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上		○	×																					
	維持			×																					
	低下			×																					
(6) 事務事業優先度評価結果																									
成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑨																									
コスト削減優先度評価結果 -																									

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	確認欄 <input checked="" type="checkbox"/> 確認